

大に強國陸沿岸を襲ふ

死者 5名
被災者
5,437名

青森県

軽米町

山形村

久慈市

野田村

普代村

田野畑村

岩泉町

田老町

宮古市

山田町

大槌町

釜石市

凡例

被災地

災害救助
免動地

宮城県

〔炎上した山林被害は、三三億円をこした〕



岩手日報社提供



〔写真上…県では災害発生と同時に災害救助
隊本部を設置した〕

〔写真下…突風による農作物の被害は、とくに開拓地では目を覆うものがあつた〕



「田老鉢山の社宅街は全滅するという悲慘なものだつた」

「〔発生〕五月二十九日夕刻から三十日未明にかけて、三陸沿岸を襲った強風による大火は、ラサ工業田老鉱業所に壊滅的な被害を受けた田老町をはじめ、宮古市、岩泉町、田野畑村、普代村などの各地に、かつてない大災害をもたらした。

これは、台風四号くずれの「フェーン現象」がその誘因といわれるが、吹きまくる強風は、山林から部落、部落から山林と、つぎつぎと火を誘い、さらに突風による被害も重なって、目にあまる惨状を呈するにいたった。

…〔被害〕その被害をみると人的なものでは死者五名、負傷者一二二名をはじめ、罹災世帯一、一四六世帯、被災者総数五、四三七名におよんだが、さらに物的なもののはつぎのとおりであった。

分	做	言	組	千円
額				7,446.956
閔	係			3,349.246
閔	係			1,360.290
閔	係			1,214.919
閔	係			698.930
閔	係			607.670
閔	係			89.668
閔	係			57.459
閔	係			34.200
閔	係			15.091
閔	係			11.420
閔	係			1,086
閔	係			6,977

この結果、岩手駐とん部隊・八戸第一二二特科大隊・八戸第九航空、通信、武器、衛生の各隊・仙台第六航空隊から七七七名の出動をみた。

さらに被災激甚地であった前記一市二町二村に対しては直ちに災害救助法を発動、救援物資として、被服・寝具・生活必需品・学用品などを送るとともに、医療班を日赤二カ班、県立病院四カ班、保健所四ヶ班、それに地元からの二ヶ班を編成し救護にあたった。また、被災者のもっとも強く望む住宅対策としては、仮設住宅を宮古三〇戸、田老一六一戸、岩泉三六戸、普代三九戸、田野畑二三戸の計二八九戸の建築をはじめ、いままなお救助隊本部を継続設置してなし得るだけの各種の対策を講じている。

…被災地の人々の多くは、零細農山漁村地帯に住む低所得階層者なので、これら被災者に対しては、県民あげて暖かい救援の手をさしのべ一日も早く焦土からの起ちあがりを期待したいものである。